

保護者さんの声

寄宿舎生活を送る中で、舎生が様々な経験を積んでいることが、家庭でも感じられるといったお話をいただいておりますので、ご紹介したいと思います。

人見知りがあり、慣れるまで時間がかかっていましたが、入舎してからは少しずつ色々な人と話ができるようになったと感じます。実習先でも慣れるまでの時間が以前より早くなり、依頼などもスムーズに伝えられるようになったと思います。本人も楽しそうに過ごせており、寄宿舎での経験のおかげだと思っています。 【入舎6年目舎生の保護者】

寄宿舎での生活では、クラスメイトとの関わりだけでなく、他学年のお友達との触れ合いがあり、下の子の面倒を見る気持ちが育っているように感じています。友達との生活は、時にぶつかることもありますが、折り合いをつけることや譲り合う気持ちなども学ぶことができているようです。家庭だけでは経験できないことができるのも、寄宿舎の魅力だと思います。 【入舎3年目舎生の保護者】

思い通りにならないと、イライラする気持ちが抑えられない時がありましたが、以前より我慢ができるようになってきているように感じます。また、洗濯物を干したり、たたんだり、布団を敷いたりなど自分でできることを少しずつ増やしながら頑張っているようです。寄宿舎での色々な行事もとても楽しみにしており、特にみんなで行く舎外活動は、毎年心待ちにしています。 【入舎2年目舎生の保護者】

※寄宿舎では、随時見学を受け付けております。興味がある方は、学級担任または寄宿舎指導員へお声がけください。